

2024年7月10日

輸送動向について（2024年6月分）

1. 輸送概況

円安の進行に伴い原材料費が高騰する中、商品値上げが相次ぎ、個人消費が引き続き伸び悩んだことに加え、本年は荷動きが活発な平日が前年と比較し少なかったものの、飲料等を中心に鉄道シフトが進み、コンテナ輸送実績はほぼ前年並みとなった。

コンテナは、食料工業品が、一部顧客における鉄道シフトに加え、気温上昇を受け飲料水及び酒類等の需要が増加し好調な荷動きとなったほか、紙・パルプについても一部顧客における鉄道シフト等により増送となった。一方、化学薬品は、需要低迷に伴う生産減により減送となったほか、積合せ貨物は、鉄道シフトの動きが継続しているものの、平日が少なかったこともあり前年を下回った。コンテナ全体では前年比 99.9%となった。

車扱は、顧客における定期修繕計画の変更に伴う影響により、当月もセメントを中心に減送となり、車扱全体では前年比 91.6%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 97.4%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,494	1,496	99.9%	4,506	4,415	102.1%
車 扱	594	649	91.6%	1,771	1,843	96.1%
合 計	2,089	2,145	97.4%	6,278	6,259	100.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	86	83	2	103.2%
	化学工業品	130	132	-1	98.9%
	化学薬品	89	96	-6	92.8%
	食料工業品	272	261	11	104.3%
	紙・パルプ	157	152	5	103.4%
	他工業品	99	108	-9	91.5%
	積合せ貨物	264	269	-5	98.0%
	自動車部品	61	62	-1	98.1%
	家電・情報機器	33	31	2	107.2%
	エコ関連物資	36	36	0	101.2%
その他	261	261	0	100.3%	
コンテナ計	1,494	1,496	-1	99.9%	
車 扱	石 油	389	399	-9	97.7%
	セメント・石灰石	112	142	-30	78.7%
	車 両	57	63	-6	90.0%
	その他	35	43	-8	81.1%
	車 扱 計	594	648	-54	91.6%
合 計		2,089	2,145	-55	97.4%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)